

## ろうさい ニュース

平成 29 年

10 月号

第 398 号

### ■乳腺外科の紹介

浜松労災病院 乳腺外科部長 加賀野井 純一

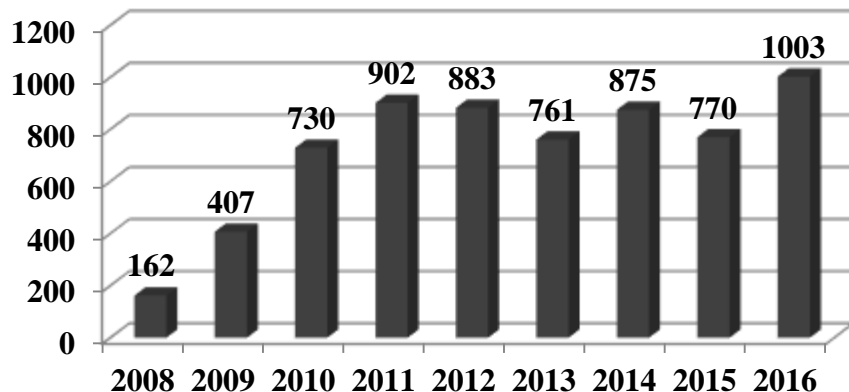
#### 【沿革と診療】

平素より患者様の御紹介をありがとうございます。浜松労災病院乳腺外科は 2009 年（平成 21 年）12 月に当院が新病院に建て直され、それとともに当院でも乳腺外科という独立した専門性の高い診療科として初めて 2010 年（平成 22 年）4 月に設立され、初代乳腺外科部長に加賀野井が着任しました。当科は京都大学乳腺外科の関連施設であり、日本乳癌学会の関連施設でもあります。

2010 年（平成 22 年）4 月の乳腺外科開設時は 2 階のエスカレーターを上がったところの 35 番診察室で診療を開始しておりましたが、現在は女性患者様が廊下で御待ち頂きやすい 2 階一番奥の 46-48 番診察室に移動して現在に至っております。

現在の外来診療体制は、加賀野井（月曜日の午前・金曜日の午後）の他、消化器外科部長の寺谷直樹先生（水曜日の午後）とともに行っております。乳腺をホルモン反応性内分泌臓器として、思春期早発症・乳腺炎・女性化乳房症・乳頭異常分泌症・良性腫瘍など良性疾患および悪性疾患（乳癌・肉腫など）を診療対象としております。

年間の新規乳癌患者発症 7 万人と急激な増加を遂げた乳癌患者において、早期乳癌を可能な限り発見し生存率を向上させるために乳癌検診件数を増やすことに重点を置き、浜松市の乳癌検診の他に人間ドック・企業検診や 2016 年度から新規に導入したレディース検診（水曜日午後）を行って



(図 1) 浜松労災病院乳腺外科での乳癌検診数の推移

おります。乳癌検診には従来のマンモグラフィー検診の他に、若年者あるいはマンモグラフィーにて高濃度乳腺でありマンモグラフィー検診のみでは不十分な女性のために乳房超音波検診も導入し、全体の乳癌検診数は増加傾向にあり昨年度は 1000 例を超えました（図 1）。

また当科では放射線科・看護部・医事課のボランティア協力のもと、働く女性のための“乳がん休日検診”を年に 3 回開催継続中です。特に 10 月の J-POSH との連携ピンクリボン運動強化月間のジャパン・マンモグラフィー・サンデーには、全国でも類を見ない“女性休日検診”と謳って当院婦人科との乳癌・子宮癌合同検診の他、骨密度測定なども行っており大好評です（図 2）。



（図 2）浜松労災病院乳腺外科での休日乳癌検診の新聞掲載（2011 年 3 月 1 日中日新聞）

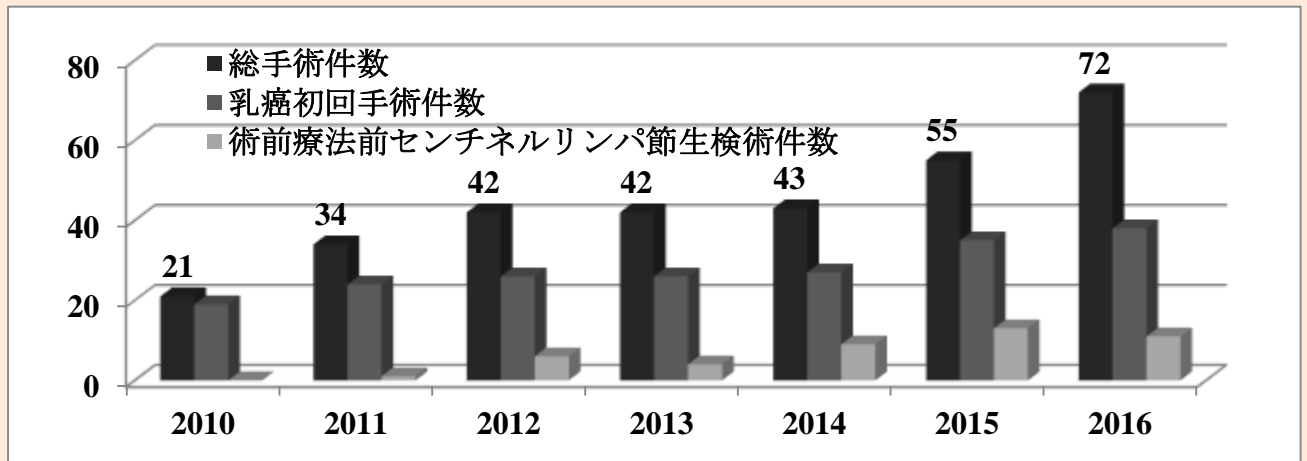
### 【手術療法】

手術は原則として外来日でない火曜日と木曜日に施行しています。局麻下の手術（乳腺腫瘍摘除術・術前療法前センチネルリンパ節生検術（pre-neoPST SNB）・化学療法のための CV ポート留置術など）やデイスージャリーは水曜日午後に施行することが多いです。

手術療法については乳房温存術（部分切除術）・乳房全摘術・インプラント挿入のための乳頭温存あるいは皮膚温存乳房切除術などを患者にインフォームドコンセントにより術式を決定しています。

また当科では術前あるいは初診時の放射線学的診断にてリンパ節転移陰性例（cN0）でも 5-10%の偽陽性症例が存在します。確実な乳癌治療を施行するために、永久標本での病理診断での乳癌微小転移も確実に診断可能である術前療法前のセンチネルリンパ節生検術を積極的に施行しています（pre-neoPST SNB）。センチネルリンパ節転移陽性乳癌患者には、術前化学療法を積極的に施行しています。また乳房全摘術および乳房部分切除術はクリニカルパス化し効率良く手術療法に応用し、術後入院期間が 5-10 日の早期退院が可能となっており、手術件数も上昇傾向にあります。（図 3）

乳腺疾患につき患者様の御紹介をいただきましたら、マンモグラフィー・乳房超音波検査・胸部 CT 検査など御紹介いただきました当日にほぼ疾患の全容が判明すると思われま（乳房造影 MRI や細胞組織検査などは後日検査になることもあります）。可能な限り迅速に対応させていただき、患者様の不安を軽減するように努力しております。今後とも何卒宜しくお願いたします。



(図3) 浜松労災病院乳腺外科での乳腺手術件数の推移

## 第29回浜松EAST医療連携セミナーの開催について

平成29年11月29日(水)に浜松EAST医療連携セミナーを下記のとおり開催いたします。今回は「**糖尿病**」がテーマです。ご多忙中恐縮ではございますが、ご出席いただけますようお願い申し上げます。

記

日 時：平成29年11月29日(水)

19:45~21:00

場 所：浜松労災病院 6階 大会議室

講 師：慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科 特任講師 田中 正巳 先生

## 第16回浜松EAST看護連携連絡会の開催について

平成29年11月17日(金)に浜松EAST看護連携連絡会を下記のとおり開催いたします。今回は「**高齢者の嚥下～誤嚥防止はどうしたらいい?～**」がテーマです。ご多忙中恐縮ではございますが、ご出席いただけますようお願い申し上げます。

記

日 時：平成29年11月17日(金)

13:30~15:00

場 所：浜松労災病院 6階 大会議室

対 象：看護従事者、介護職員、介護支援専門員



# 地域包括ケア病棟を本格稼働いたします

地域包括ケア病棟は医療行政が進める地域包括ケアシステムの一環であり、対象患者様は以下にお示しする通りです。特徴はチーム医療による在宅・生活復帰支援に重きを置いていることで、60日以内の退院が望まれています。

私どもは平成27年9月より地域包括ケア病棟を開設していますが、主として院内のポストアキュートの患者様をその対象としていました。今般、2年が経過し、軌道に乗ったと考え、幅広く患者様を受けいれさせていただきたく存じますので、宜しくお願い申し上げます。

## 地域包括ケア病棟の機能と対象の該当患者様

### 1、ポストアキュート機能

高度急性期、急性期の医療を脱した患者様の受け入れ

### 2、サブアキュート機能

在宅や介護施設で療養生活中の方の急性期病態

### 3、その他の受け入れ

レスパイトケアなど



独立行政法人 労働者健康安全機構

電話 053-411-0366

受付時間

浜松労災病院 地域医療連携室

fax 053-411-0315

月～金 8:15～18:00 土 8:15～12:00